

## 僕と私たちの防災のまち (その①)

大森中・蒲田・糀谷地区では、防災に関して積極的に取り組んでいる団体があります。今号から、当地区で行われている防災に関する活動の情報を紹介していきます。

### ◆西糀谷二丁目町会 災害弱者支援ボランティア◆

西糀谷二丁目町会では、平成11年9月に「災害弱者支援ボランティア」を結成し、高齢者・体の不自由な方・外国人など、災害時に不便を強いられる災害弱者の支援について、参加者が体を動かして体験しながら学び、その対応方法を考えています。

現在は、38名の支援者により活動しており、特養糀谷ホームでの介添え体験や、町会で行う「子どもお楽しみ大会」、「納涼盆踊り大会」などで災害弱者との交流を行っています。



特養糀谷まつりで介添え体験

## 我が家でできる防災対策 (その①)

防災には家庭で身近に取り組めることもあり、今号から、身近な防災知識を紹介していきます。

### ◆生垣で防火◆

阪神淡路大震災の経験から防火に対する生垣の効果が見直されています。

延焼には、隣家からの貰い火や火の粉による延焼がありますが、いずれにしても燃えにくい樹種を選ぶことが大切です。燃えにくい樹種とは、葉に水分を多く含み、葉が厚いものです。一般に常緑広葉樹が良いと言われ、サザンカ、クちなシ、サンゴジュなどがあります。

一方で、葉に樹脂分を含んでいるマツ、スギ、クスノキなどは引火するとよく燃えてしまうので、注意が必要です。



隣家からの貰い火を防ぐ考え方

**編集後記**  
 防災まちづくりの目標は「水・みどり・人とのふれあいを大切に、さまざまな人が安心して住み続けられるまちの形成」です。そのためには地区の皆さんが防災に関心を持っていただくことが大切です。私たちはこの防災まちづくりニュースを皆さんにわかりやすく、関心を持っていただける内容にしてお伝えしていきたいと思っています。(八)

- 大森中・蒲田・糀谷地区 防災まちづくりの会 構成団体**  
 左記の団体からの代表と公募住民の47名の会員で活動しています。
- |            |            |
|------------|------------|
| 川端自治会      | 東蒲田二丁目南町会  |
| 大森山谷自治会    | 南蒲田一丁目自治会  |
| 大森町自治会     | 南蒲田二丁目自治会  |
| 本宿町会       | 南蒲田三丁目町会   |
| 大森中八幡自治会   | 新宿東町会      |
| 大森城之内自治会   | 大森第一小学校PTA |
| 北糀谷一・二丁目町会 | 北糀谷小学校PTA  |
| 西糀谷一丁目町会   | 糀谷小学校PTA   |
| 西糀谷二丁目町会   | 東蒲田小学校PTA  |
| 西糀谷三丁目町会   | 南蒲田小学校PTA  |
| 西糀谷四丁目町会   | 大森東中学校PTA  |
| 大島居中央町会    | 糀谷中学校PTA   |
| 東蒲田一丁目自治会  | 東蒲田中学校PTA  |
| 東蒲田二丁目町会   | 公募住民       |

## 大森中・蒲田・糀谷地区 防災まちづくりニュース NO.7

平成13年11月

大森中地区 防災生活圏促進事業

編集:大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりの会

発行:大田区 都市環境部 都市整備課 TEL.5744-1338

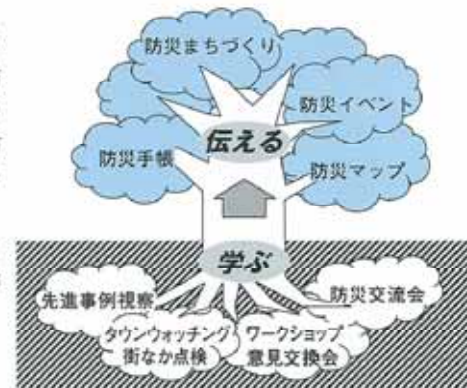
## 平成13年度の活動が始まっています

「大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりの会」は、第一京浜、産業道路、環状8号線の三本の幹線道路に囲まれた地区(大森中・蒲田・糀谷地区)に属する町会、自治会、PTAの代表や公募住民により構成される会です。大森中・蒲田・糀谷地区から逃げないですむまちづくりのために、平成12年10月から活動を続けています。

平成13年度は、47名の会員により、地区の防災について自分達で学ぶこと、学んだことを地区の皆さんに伝えること、をテーマに月1回程度の頻度で会合を開き、活動を続けています。

今年度はこれまでに、地区の状況を確認するための「地区防災まちづくり情報交換会」、防災先進地について学ぶ「防災先進地視察会」などを行い、当地区で私たち住民がどのように防災に取り組んでいったらよいか、検討・学習を重ねてきました。

今後も引き続き検討・学習を重ね、「防災まちづくりフェア」などを通じて、その成果をお伝えしていこうと考えています。



「防災の木」を育てていきます

### ごあいさつ

大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりの会  
 会長 松原 茂登樹

平成12年10月に会を発足し、昨年度は「防災まちづくりフェア」の開催や「防災マップ」の作成を、会員が協力して知恵を出し合いながら行いました。特に「防災まちづくりフェア」では、参加いただいた多数の方々とともに、防災に対する意識を共有することができ、非常に良い経験ができたと思っています。

「防災まちづくり」に終わりはありません。皆で汗をかきつつ「逃げないですむ街」をつくることを、少しずつでも考えていくことが、必ずや子や孫に良い形で街を受け継ぐことにつながると思います。引き続きご協力をお願いします。